

京都府立京都学・歴彩館 海外若手研究員による 府民向けセミナー（開催報告）

2025年12月16日
京都府立京都学・歴彩館
075-723-4835

京都府立京都学・歴彩館では、世界とつながる京都学の研究・交流拠点をめざし、国内外からの幅広いアプローチにより京都文化の普遍的な価値を研究、発信するため、2017年度から、日本研究・京都研究の優秀な海外若手研究者を京都学研究員として招聘しています。

このたび、2025年度の京都学研究員による府民向けセミナーを下記のとおり開催しましたので報告します。

記

- 日 時 2025年12月16日（火） 13時半～14時半
- 場 所 京都府立京都学・歴彩館 小ホール
- 講 師 京都学研究員 マッティア・デッロスペダレヴェンティ（イタリア）
- テーマ 「京都都市外交と世界歴史都市連盟—歴史とその成果」
- 参加者 計46名

■ セミナーの様子

日本における地方自治と外交の関係、さらに1987年に第1回「世界歴史都市会議」が京都市で開催された背景、同会議の継続開催を目的の一つとして設立された国際都市ネットワーク「世界歴史都市連盟」（事務局：京都市）の今日までの活動を探求する発表が行われた。同連盟の取組や、設立以来の発展状況、意義、成果がわかりやすく説明され、最後に、同連盟の潜在能力をさらに生かすための提案がなされ、意義深い発表となった。

なお、今回は、都市外交の担い手である自治体職員にも参加いただき、セミナー終了後には、今後の取組や政策について意見交換する姿も見られた。

■ 参加者コメント（抜粋）

- ・「都市外交の意義がよくわかりました。」
- ・「“都市外交”って素晴らしいです。」
- ・「京都都市外交の意欲的な取組みがよくわかりました。」
- ・「京都の都市政策の転換を学ぶことができました。」
- ・「世界歴史都市連盟の活動内容を知り、学ぶことができました。戦争、文化遺産を含めて継続して研究をしていただきたいと思います。」
- ・「普段知ることのなかった内容で、新たな学びがありました。」
- ・「レジメー映像—解説とわかりやすく良かったです。」
- ・「日本語が驚くほど上手でした。」
- ・「都市外交の定義からはじまり、世界歴史都市連盟設立までの背景を丁寧に説明いただきました。第三者の客観的な立場・調査内容を踏まえて、連盟活動の意義を肯定していただき、大変ありがたく感じました。今後の発展についてもお教示くださり励みとなりました。」
- ・「この度、このような大変貴重な機会をいただき誠にありがとうございました。」
- ・「体系的に知る機会がなかった連盟活動について学び、顧みることができました。」
- ・「このような学びの機会を今後もお願いします。」
- ・「大変勉強になりました。さすが文化都市京都だと思います。」

府民向けセミナーの様子

